

※処理事項	発信年月日 通信日付印	整理番号	事業所**	管理番号	申告区分
-------	----------------	------	-------	------	------



年 月 日

法人番号

申告年月日

所在地 <small>本市町村 が支店等 の場合は 本店所在 地と併記</small>	この申告の基礎		1. 法人税の 修正申告書の提出による。 年 月 日
(フリガナ)	事業種目	2. 法人税の 更正・決定・再更正による。 年 月 日	
法人名	期末現在の資本金の額 又は出資金の額	兆	十億
(フリガナ)	期末現在の資本金の額及び 資本準備金の額の合算額	百万	千
代表者 氏名	期末現在の 資本金等の額	円	

年 月 日から 年 月 日までの事業年度又はの市町村民税の申告書 ※

摘要	課税標準 十億 百万 千 円	法人税割額	
		税率	税額
(使途秘匿金額等) 法人税法の規定によって計算した法人税額	①		
試験研究費の額等に係る法人税額の特別控除額	②		
還付法人税額等の控除額	③		
退職年金等積立金に係る法人税額	④		
課税標準となる法人税額又は個別帰属法人税額及びその法人税割額 ①+②-③+④	⑤	0.00	
2以上の市町村に事務所又は事業所を有する法人における課税標準 となる法人税額又は個別帰属法人税額及びその法人税割額 $\frac{⑤}{⑫} \times ⑬$	⑥	0.00	
市町村民税の特定寄附金税額控除額	⑦		
外国関係会社等に係る控除対象所得税額等相当額又は個別控除対象所得税額等相当額の控除額	⑧		
外国の法人税等の額の控除額	⑨		
仮装経理に基づく法人税割額の控除額	⑩		
差引法人税割額 ⑤-⑦-⑧-⑨-⑩又は⑥-⑦-⑧-⑨-⑩	⑪		0.00
既に納付の確定した当期分の法人税割額	⑫		0.00
租税条約の実施に係る法人税割額の控除額	⑬		
この申告により納付すべき法人税割額 ⑪-⑫-⑬	⑭		0.00
均等割額	⑮	円 × $\frac{⑮}{12}$	0.00
既に納付の確定した当期分の均等割額	⑯		0.00
この申告により納付すべき均等割額 ⑮-⑯	⑰		0.00
この申告により納付すべき市町村民税額 ⑭+⑰	⑱		0.00
⑱のうち見込納付額	⑲		
差引 ⑱-⑲	⑳		

当該市町村に所在する事務所、事業所又は寮等		分割基準	
名	事務所、事業所又は寮等の所在地	当該法人の 全従業員数	左のうち当該市町村 分の従業員数
			人
合 計		22	23

指定都市に ⑯の申告 計算	区名	※ 区ナリ	月数	従業員数	均等割額 円	決算確定の日		法人税の申告 書の種類
						年 月 日	年 月 日	
						解散の日	年 月 日	翌期の中間 申告の可否
						残余財産の最後の分 配又は引渡しの日 法人税の期末現在の資本金等の 額 又は連結個別資本等の額 の 場合の計算期間	年 月 日 年 月 日まで	法人税の申告 期限の延長の 処分の有無
						還付を受けようとする 金融機関及び支払方法	口座番号 ()	
						還付請求税額	十億 百万 千 円	
						法第15条の4の徴収猶予を受けようとする税額		

関与税理士 署名 (電話)